the most beautiful villages in japan
日本で最も美しい村」連合

海・山・川・大平原がおりなす　感動の大地・標津町（しべつ）

広報しべつ 11

2016（平成28年）Vol.597

心地よい秋風を受け、健脚を競う

9月18日、総合体育館を主会場に「第44回オホーツクマラソン大会（同実行委員会主催、今野千昭実行委員長）」が開催されました。

今年はウォーキングを含む5部門に、過去最高の826人がエントリー。遠くは広島県広島市からの参加者で、全ランナーを代表し、開会式で仲澤大佳くん（標津中3年）が力強く選手宣誓した後、距離別ごとに勢いよくスタート。この日は天候にも恵まれ、多くのランナーが沿道からの声援を背に、日頃の練習成果を存分に発揮し、ゴールをめざして全力で駆け抜けました。

今大会で3回目となった“サケのまち標津町”ならではの、ハーフ・10km完走者への新巻鮭贈呈も、標津漁協お魚普及協議会の協力を得て行われたほか、ランナーが気持ち良く走れるよう、町体育協会会員や学校関係者をはじめ、警察官、町交通安全指導員ら約170人が大会運営を支えました。

について考える

アンケート調査の結果から～

標津町では、酪農業や漁業、自然環境、文化など、町内の魅力ある資源を活用した体験観光「標津町エコ・ツーリズム」が行われています。これまでに延べ約五万人がエコ・ツーリズムを体験してきました。しかし、スタートから十五年が過ぎ、その成果や課題を検証する時期を迎えています。

そこで、昨年八月、町役場と標津町エコ・ツーリズム交流推進協議会、阪南大学国際観光学部の共同で、町民の皆さまにアンケート調査を実施しました（回収率九・九％）。今回、その結果を分析しながら、今後の観光のあり方について考えていきます。（阪南大学国際観光学部准教授・森重昌之）

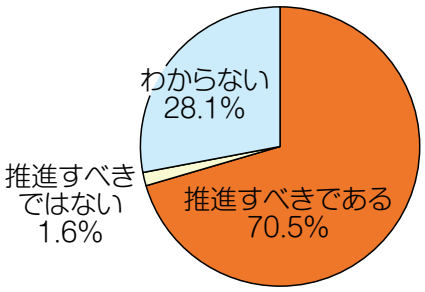
◆エコ・ツーリズムへの高い期待――

エコ・ツーリズムの認知度は85・3％と高く、町民に広く知られています。また、町民の70・5％が「今後も推進すべき」と答えており、肯定的に受け入れられているほか、町民の74・9％が「もっと観光客が増えた方がよい」と答えています。そして、エコ・ツーリズムを推進することによって、「標津町の経済を活性化させること」や「多くの人びとに標津町をPRすること」が強く求められています。

このように、エコ・ツーリズムに対する期待は高いといえますが、エコ・ツーリズムで来町する観光客は年間三千人ほどで、その期待に十分に応えられていません。今後、観光客の増加に向けた効果的なPR方法を考えていく必要があります。

一方、エコ・ツーリズムを通じて「観光客に元気をもらえた」、「標津町の良さを体験してもらえた」など、観光客との交流を成果と捉える町民も多く見られました。このような町民の誇りや愛着につながるエコ・ツーリズムの効果も適切に評価していくことが大切です。

■エコ・ツーリズムの推進の必要性



◆身近な資源への愛着――

観光客に自慢できる観光資源として、多くの町民が「サケをはじめとする漁業資源」をあげました。しかし、詳しく見ていくと、標津地域では「漁業」、川北地域では「酪農業」、郡部では「自然景観」を自慢できる観光資源にあげる割合が高く、地域ごとに異なる傾向が現れました。このことから、身近な資源に愛着を抱いている町民が多いと考えられます。

■居住地域別の観光客に自慢できる観光資源（上位3位）

	標津地域	川北地域	郡部
1位	サケなどの漁業資源（54.2%）	サケなどの漁業資源（48.1%）	自然景観（51.9%）
2位	標津ならではの「食」（35.1%）	酪農などの農業資源（42.3%）	サケなどの漁業資源（44.4%）
3位	サーモン科学館（35.1%）	標津ならではの「食」（34.6%）	サーモン科学館（40.7%）

他方で、町内のアイヌ文化や北方領土など、歴史や文化にかかわる資源への関心が薄いように見受けられます。標津町の自然資源の魅力は高いといえますが、自然資源には天候によって魅力が左右されるという欠点があります。今後、歴史・文化資源の魅力を発掘できれば、標津町の観光の魅力はますます高まるものと思われます。

◆観光ガイドへの参加――

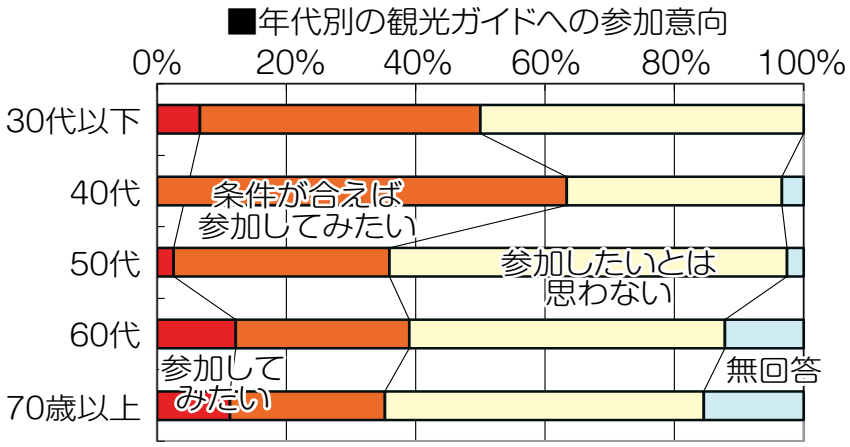
標津町のエコ・ツーリズムは、町民の観光ガイドによる「おもてなし」も魅力のひとつになっています。この観光ガイドについて、町民の45・8％が何らかの形で参加したいという意向を示しています。

年代別に見ていくと、四十代が63・3％、三十代以下が50・0％と、若い世代で比較的高くなっています。また、町内での居住年数別に見ると、十年以下の町民の54・2％が参加意向を持っています。さまざまな町民がかかわることで、エコ・ツーリズムの新しい展開が期待されます。

もちろん、一度だけのアンケート調査の結果だけで判断はできませんが、

エコ・ツーリズム

～標津町の体験観光に関する



多くの町民が関心を示していることがわかりました。そこで、観光ガイドに参加したいと考える町民に、活躍の機会をつくり出すことが大切です。標津町では、毎年二月に観光ガイド養成講習会を開催されていますが、今後観光ガイドの参加方法や活動内容を見直していくことも考えられます。それが、町民をあげて「おもてなし」する、魅力的なエコ・ツーリズムの発展のみならず、町民の誇りや愛着の醸成にもつながっていきます。

◆団体間の連携によるエコ・ツーリズムの推進――

エコ・ツーリズムを進める際に、45・8％の町民が「それぞれの団体が連携して推進すべき」と答えています。一方で、「観光協会が中心になって推進すべき」という答えも34・6％と、比較的多く見られました（いずれも複数回答あり）。

近年、観光は地域のみんなが主体になって進めるという「観光まちづくり」の考え方が広がっています。もともと標津町は、酪農業や漁業、自然景観などの資源をエコ・ツーリズムに活用しており、たくさんの町民がかかわっています。今後はさらに町民のかかわりを増やし、効果を共有しながら、エコ・ツーリズムを進めていく体制づくりが求められます。

◆町外と積極的に連携――

標津町のエコ・ツーリズムはもともと、知床や阿寒などといった周辺の観光地と差別化を図るために、標津町が独自に始めた体験観光です。

しかし、エコ・ツーリズムの推進にあたって町外の自治体や民間団体と協力・連携すべきと答えた町民は、69・9％にのぼりました。

その要因として、多くの町民がエコ・ツーリズムのPR不足を課題と捉えていることがあげられます。実際、町外との協力・連携を通じてPR機会を増やしたいと答えた町民も多く見られました。最近では、道東各地で体験観光が行われています。今後は道東全体で協力・連携を図ることで、口コミやスケールメリットを生かした標津町のPRが期待できます。

エコ・ツーリズムは経済効果だけでなく、観光客との交流を通じた町民の誇りや愛着の醸成など、幅広い効果をもたらします。エコ・ツーリズムという「のぞき窓」を通して、日常の魅力や価値を再発見し、エコ・ツーリズムの持つ可能性を広げていただければ幸いです。

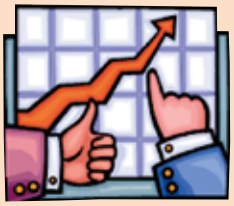
※この調査は、日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）「資源マネジメントのための地域ガバナンスと観光ガバナンスの融合可能性の研究（JP16360083）」（二〇一四～二〇一六年度、研究代表者・森重昌之）の研究成果の一部です。アンケート調査結果の詳細につきましては、町商工観光課までお問い合わせください。

阪南大学の学生が標津町の観光振興に向け、町内で活動中!

阪南大学国際観光学部では、標津町の観光振興について考えるため、2014年度から毎年、学生が町内で調査を行っています。昨年度は個人観光客が町内を楽しむため、町内の魅力をクイズ形式にまとめた「謎解き観光マップ」を提案しました。この調査研究は、インカレねむろ・大学等研究プロジェクト研究発表会2015において、「大地みらい信用金庫理事長賞」を受賞しました。今年度も調査を実施する予定です。

お知らせします

郷土（まち）の台所事情



財政状況の公表①

平成27年度各会計決算がまとまりましたので、本町の財政状況を『郷土（まち）の台所事情』として今月号と来月号の２回に分けて町民の皆さまにお知らせします。

◆平成27年度各会計決算の状況

一般会計　行政運営の基本的な経費が計上されている会計

収入	64億 8,815万円
支出	61億 3,158万円
差引	3億 5,657万円
（支出前年比	+0.7%）

経常収支比率72.2%（前年度68.1%）
財政構造の弾力性を測定する比率。この比率が低いほど財源に余裕があると考えられます。平成26年度の全道町村平均は83.0%。

特別会計・企業会計　特定の収入で事業を行うために設置された会計

一般会計繰入金のうち国から地方交付税で補てんされる部分を除いた金額

国民健康保険事業　疾病治療の保険給付などを行う会計

収入	8億 3,336万円
支出	8億 2,879万円
差引	457万円
（支出前年比	△ 6.0%）

一般会計からの繰り入れ 7,503万円
うち税などで負担する分 5,770万円

介護保険サービス事業　相談業務、介護予防、居宅介護支援事業を行う会計

収入	2,334万円
支出	2,334万円
差引	0万円
（支出前年比	△ 7.5%）

一般会計からの繰り入れ 2,002万円
うち税などで負担する分 19万円

介護保険事業　介護や機能訓練の保険給付などを行う会計

収入	4億 1,712万円
支出	3億 8,067万円
差引	3,645万円
（支出前年比	△ 15.3%）

一般会計からの繰り入れ 5,442万円
うち税などで負担する分 135万円

後期高齢者医療　75歳以上の方の医療制度に関わる会計

収入	1億 510万円
支出	1億 490万円
差引	20万円
（支出前年比	△ 6.8%）

一般会計からの繰り入れ 5,886万円
うち税などで負担する分 14万円

簡易水道　水を安定供給するための会計

収入	1億 4,512万円
支出	1億 3,989万円
差引	523万円
（支出前年比	△ 26.7%）

一般会計からの繰り入れ 0万円
うち税などで負担する分 0万円

下水道　生活排水や雨水を安定的に処理するための会計

収入	2億 9,461万円
支出	2億 9,461万円
差引	0万円
（支出前年比	△ 7.5%）

一般会計からの繰り入れ 1億9,524万円
うち税などで負担する分 1億 225万円

金山地域休養施設等　金山スキー場を管理運営する会計

収入	1,553万円
支出	1,553万円
差引	0万円
（支出前年比	△ 11.8%）

一般会計からの繰り入れ 1,284万円
うち税などで負担する分 1,284万円

病院事業　標津病院を経営する会計
収益的収支＝管理運営の収支、資本的収支＝施設整備の収支

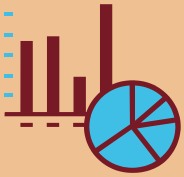
<収益的収支>

収入	8億 537万円
支出	7億8,396万円
差引	2,141万円
（支出前年比	△ 5.0%）

<資本的収支>

収入	6,025万円
支出	6,025万円
差引	0万円
（支出前年比	△ 23.3%）

一般会計からの繰り入れ 3億 9,792万円
うち税などで負担する分 2億 7,415万円

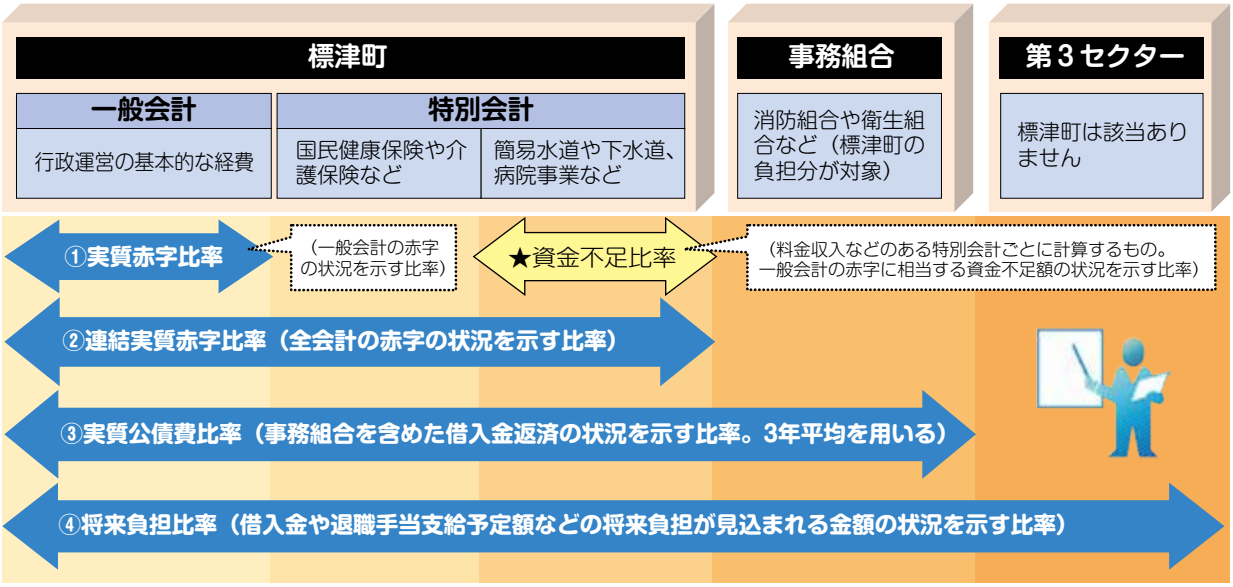


◆健全化判断比率の状況

道内自治体の財政破綻などをきっかけとして制定された「自治体財政健全化法」に基づき、財政の健全性を判断するための比率を算定しました。

健全化判断比率の概要

この法律では４つの比率で自治体財政の健全性が、１つの比率で公営企業（料金収入のある特別会計）の経営の健全性が判断されます。対象となる会計や事業は次のとおりです。



健全化判断比率の算定結果と基準

平成27年度決算に関わる比率の算定結果と健全化を判断する基準は次のとおりです。

★健全化判断４比率

比率区分	健全化判断比率		平成27年度の算定内容	健全化判断基準	
	平成27年度	平成26年度		早期健全化（黄信号）	財政再生（赤信号）
①実質赤字比率	－	－	一般会計が黒字となったことから、赤字比率は算定されません。【参考：黒字比率 8.8%】	15%以上	20%以上
②連結実質赤字比率	－	－	全会計の合計が黒字となったことから、赤字比率は算定されません。【参考：黒字比率 12.7%】	20%以上	35%以上
③実質公債費比率	**8.3%**	9.5%	借入金返済のピーク（平成15年度）を過ぎたことから、この比率は毎年改善しています。	25%以上	35%以上
④将来負担比率	－	－	充当可能財源が将来負担額を上回るため、負担比率は算定されません。【参考：負担比率 ▲56.1%】	350%以上	

『全比率』健全化の基準をクリア

★資金不足比率

会計区分	平成27年度の比率	算定内容等
病院会計	－	各会計とも資金不足額がないため資金不足比率はありません。（平成26年度も比率はありませんでした）〔経営健全化基準は20%以上〕
簡易水道会計	－	
下水道会計	－	
金山休養施設等会計	－	

これらの基準は、本町のような財政規模の市町村に適用される比率です。

PHOTO DIGEST

第52回 しべつあきあじまつり

第52回しべつあきあじまつり（町観光協会主催）が、9月25日、サーモンパーク広場で開かれました。

会場では、各種サケ料理を味わえるグルメ屋台村や地元の水産加工品・農産物販売、長野県生坂村の巨峰や梅漬け、クッキー販売などが行われ、町内外から、前年を上回る約1万2千人が来場しました。

朝獲り秋鮭激安販売は、新鮮な秋鮭を求める方々が大勢訪れ大盛況。恒例の標津さけ定置漁業部会によるイクラ丼1200食無料提供には、今年も長蛇の列ができる好評ぶり。また、あきあじ大漁つかみどりレースでは、参加者がいけすの中を泳ぐサケをつかむのに苦戦しながらも、ゴールへ駆け抜ける姿が見られました。

そのほか、池田町の十勝牛丸焼きやワイン販売、日本で最も美しい村連合加盟団体による米やチーズの販売、「母なる川～標津川～」でCDデビューした王子恵さんのステージショー、しべつとどわら太鼓保存会やチェリーブラスアンサンブルによる公演などさまざまな催しが行われ、イベントを盛り上げました。

神田隊員

地域おこし協力隊が行く

こんにちは。地域おこし協力隊員の神田あかりです。昨年10月から1年間、標津町にお世話になってきましたが、このたびもう1年、協力隊として働かせていただくことになりました。

この1年は、あすぱるでの業務のほか、町内の行事に参加させていただいたり、それをもとにインターネット上での情報発信を行うなどの活動を行ってきました。

当初は、「子どもたち向けのふるさと教育プログラムを企画する」ということでこの町にやって来ましたが、いざ来てみると子どもたちは大層忙しい。しかも、自然や産業を体験する機会が、すでに予想をはるかに超えて開かれていました。これはもう完全に、標津町の皆さんの教育熱心さを甘く見ていました。ごめんなさい。そのノウハウや、楽しみながらまちづくりをしていく姿勢を見て、お手伝いさせていただき、学ばせていただいた1年間でした。

さて、そんな1年を経験し、今年は無理にイベントを増やすのではなく、今あるイベントにプラスαを加えたり、ふるさとを知るために使いやすいよう町の情報を整理したり、地味でも町民皆さまの活動を下支えできるような仕事をしていきたいと考えています。

また、昨年から続けているインターネットの情報発信も、今後はより町外向けの情報発信も充実させていきたいと考えているところです。もちろん、町内・近隣向けの情報も引き続きフェイスブックで発信していきます。

これからも、さまざまな行事にお邪魔します。相変わらずカメラ片手に出没しますので、またよろしくお願いいたします。

☆お問い合わせは…
地域おこし協力隊　神田
あすぱる☎82―2900

facebook
「標津町 みつけた!」
https://www.facebook.com/catchitShibetsu

Town News

餅はたくさん取れるかな？

標津サーモン科学館 ～開館25周年を迎えました～

開館25周年を迎えた標津サーモン科学館（市村政樹館長）は、9月17日～25日、「標津サーモンパーク秋まつり」を開催しました。国内最大級の大きさを誇るサケ捕獲用水車が間近で見られる「水車見学会」や、例年の2.5倍、25升の餅を使用した「イクラ餅まき」など、さまざまな催しが行われ、9日間で約3,800人が来館しました。

市村館長は、「これからも地域の皆さまに愛され、繰り返し足を運んでいただける楽しい施設であるよう、職員一同新たな気持ちで取り組んで行くので、今後ともよろしくお願いします」と来館者への感謝の気持ちを語っていました。

鶴寿千歳 年長者を敬い、健康と長寿を祝う

標津福祉会（吉田浩一理事長）主催の「敬老まつり」が、9月17日、特別養護老人ホーム標津はまなす苑で開かれ、同会各事業所の利用者やその家族、関係者ら約150人が参加しにぎわいました。

今年は趣向を変え、昨年まで別々に開催していた“夏祭り”と“敬老会”を統合。しべつとどわら太鼓保存会による演奏や、白寿などの節目を迎えた方々に花束贈呈が行われたほか、出来たての焼きそばやいも団子などが振る舞われ、利用者らは祭り気分を満喫。

運営には、大地みらい信用金庫標津支店やさわやか友の会の皆さんをはじめとする多くのボランティアが協力し、笑顔あふれる集いになりました。

長寿の祝福を受け、満開の笑み

お通しと好みのお酒で乾杯！

ほろ酔いで町内の活性化に一役

スタンプラリー形式で飲食店を飲み歩く町商工会（篠田靜男会長）主催の「しべつ☆はしご酒」が、9月17日、参加21店舗で行われ、チケットを購入した約200人が繁華街に繰り出しました。

昨年に続き2回目となった今回も、180分以内に居酒屋やスナックなど指定店2軒と自由店2軒の計4軒分のスタンプを集めるルールで、中には1人で2枚のチケットを制覇するつわものも。店には参加者が次々と訪れ、同僚や仲間らと楽しいお酒で談笑。

制限時間後は、抽選会がインターネットでライブ配信され、当選番号が発表されるたびに店内あちこちから歓声が上がり、夜遅くまでにぎわいました。

交通ルールを守り、事故を防ごう

秋の全国交通安全運動実施期間（9月21日～30日）初日の9月21日、国道272号線の茶志骨パーキングで町交通安全協会（朝倉勝美会長）主催の下、同協会加盟事業所27団体や交通安全指導員、警察関係者など約110人が街頭啓発を行いました。

行楽や輸送繁忙などで交通量が多くなり日没も早まるこの時季は、夕暮れ時の事故が増加傾向にあるため、通行車両のドライバーや同乗者へ啓発グッズを配布し、注意喚起を促しました。

毎年この取り組みに参加している標津高校からは３年生50人が参加し、「交通安全運動実施中」の横幕を揚げ、安全運転への協力を呼び掛けました。

笑顔で積極的にPRする高校生

診察室で電子カルテを確認する赤木教授（右）

久留米大学医学部外科学講座 赤木主任教授が来町

標津病院は、医療体制の充実のため、久留米大学医学部より医師の派遣をいただいており、その診療環境などの現状視察のため、9月23日、同医学部外科学講座主任教授・赤木由人氏が就任後初来町されました。

赤木教授は、同医学部内科学講座および外科学講座の道内唯一の関連病院である標津病院の医療の実情や、町の医療に対する取り組み状況、地域特有の医療環境などを自らの目で確認されたほか、金澤町長や田中議長、大野院長ら医師と懇談されました。

また、10月6日には、同医学部内科学講座主任教授・星野友昭氏も来町され、お二人に今後も継続的な医師派遣に対し深く理解いただきました。

繊細な線の表現が魅力 あすぱる20周年記念事業・親子銅版画教室

本町とゆかりの深い札幌市在住の銅版画家で絵本作家の大井戸百合子さんによる「春陽会版画展ワークショップ・親子銅版画教室（生涯学習センターあすぱる主催）」が、9月24日から2日間、同センターで開かれ、親子4組を含む13人が受講しました。

銅版画は、銅板にさまざまな方法で線を描き、インクを詰めて刷る版画の1つで、古くはヨーロッパから伝わり、日本紙幣にも用いられている印刷手法。

受講者は、各自持参した絵本や物語などから、お気に入りの挿絵を基に2日かけて工程を進め、生み出された細やかで柔らかい点や線に絵具で着彩して仕上げ、味わい深い作品を生み出しました。

「こうやってインクを拭き取るのよ」と大井戸先生

祝賀会であいさつする千葉代表（左から2人目）

生産力の向上をめざして 町内3カ所目のTMRセンターが落成

乳牛の牧草の生産・貯蔵・TMR（混合飼料）の調製、供給までを共同で作業・運営するTMRセンターの設立に向け、5年ほど前から検討会を開始し、昨年から建設着手していた川北地区の酪農家5戸で構成する「合同会社酪援（らくえん）・緑（千葉実代表）」のTMRセンターが完成し、9月28日、関係者ら60人が出席して落成式が行われました。

同施設では、すでに6月下旬から収穫した1番草のバンガーサイロへの貯蔵を始めており、今後、施設での一括管理により、飼料調整に関わる労働負担の軽減や生産コストの削減、乳量の増加など、さまざまな効果が期待されます。

新規就農者2組の激励会を開催

10月1日から標津町内に新規参入された就農者を激励する「新規就農資格者認定式･新規就農者激励会」が、9月29日、標津町農業協同組合で開かれました。

新規参入された2組の方々は、農業の関係機関で構成される標津町農業担い手育成総合支援協議会の新しい農業経営者づくり事業により、同協議会で選任された就農トレーナーの農場で研修を終え、経営を継承される農場にそれぞれ就農しました。

激励会では、新規就農資格者の認定証と激励状が金澤町長、吉田副組合長からそれぞれ授与され、参会した関係者30人から温かい拍手と声援が送られました。

白瀬さんご家族（左）と鹿能さんご夫妻

爽やかな秋晴れの下、パークゴルフも

町婚活支援プロジェクト協議会が、今年も素敵な出会いをプロデュース！

標津町婚活支援プロジェクト協議会主催の「知床しべつ♡恋物語2016」が、10月8日～10日(10日はオプションイベント)に開催され、町内在住者を含む道内外から女性13人と会社員や漁業者、農業従事者、公務員などの男性13人がサケの切り身づくりやカヌー体験、海鮮バーベキューなどで交流を深めました。

今年も婚活MC歴20年のキューピット芸人”ゆっき～”が司会を務め、持ち前の明るいキャラクターとトーク力で参加者をリラックス。終始、楽しく和やかな雰囲気で進み、4組のカップルが誕生しました。連絡先を交換された方なども含めて、将来を見据えたお付き合いへの進展が期待されます。

今年も秋サケの無料配布！ ご厚意に心から感謝します

標津さけ定置漁業部会（中村憲二部会長）と標津漁業協同組合（西山良一代表理事組合長）では、10月10日、さけ定置漁業者を除く町内2,207世帯へ水揚げしたばかりの新鮮な雄ザケを１尾ずつ、各町内会の協力を得て無料配布しました。同部会が、サケの回帰する豊かな自然環境が町民の手によって守られていることに感謝の意を込め、平成３年から配布を行っているもので、今年で26回目。

今夏は、台風の影響で前代未聞の降雨が観測され、町内各河川から大量の流木が流れ出し、さけ定置網への影響が懸念される非常事態だったにも関わらず、無料で提供くださるご厚意に、心から感謝します。

弥栄町での配布のようす

「標津ブランドづくり」地産地消情報

標津の水産物を知ろう!

第12回
鮭飯寿司の作り方
～山漬鮭使用～

本町では四季折々においしい魚介類が水揚げされます。地元の水産物への理解を深め、その魅力を発見するため各種水産情報を発信します。
今月号は、11月から漬け込みシーズンに入る「鮭飯寿司の作り方」についてご紹介します。

★材料の準備その１　～山漬鮭は、漬け込み日の３～４日前からの作業～

○山漬鮭の塩出し方法と身おろし方

- ここで使うサケは、塩で身が硬く締まるまで漬け込み、食べると塩辛い中にうま味が凝縮している「山漬鮭」を使用します。
- 山漬鮭の表面をよく洗い、サケが入る大きさの衣装ケースに水をはって浸し、塩出しを開始します。
- 魚の大きさによって異なりますが、目安として３～4日間、流水または毎日朝と夕に水を交換しながら塩出しをします。
- 水に浸す前と比べて、背ビレ辺りの身が柔らかくなり（少し生の状態に近い感じに戻り）試食程度を焼いて食べると甘口の塩加減になる頃が、塩出し完了の目安です。
- 塩出し後は、３枚におろして５㎝幅の切り身にします。切り身を横向きにしてハラスの骨を削ぎ切り、1㎝幅の小切り身にします。（各ヒレは切除）

山漬鮭はよく洗い、水に浸して3～4日を目安に塩出しする。

頭を切ります。各ヒレも切り取ります。

３枚におろす。

５㎝幅の切り身にします。

ハラスの骨を削ぎ切り、１㎝幅に切ります。

流水で３回位洗い、水切りをして完了。

★漬け込み樽の準備　～漬け込み日の前日と当日の作業～

○木樽の場合

- 木樽は、タワシと洗剤で良く洗浄します。（樽フタも）
- すすぎを十分に行い、 樽の中に水道水を満杯に入れて1日位浸して木樽の隙間を埋めます。
- その間、木樽の水が減るので、１～２回水を交換し常に樽の中を満水にしてください。
- 木樽の隙間が埋まって樽中の水が減らなくなり、樽の底や側面から水が外に漏れないことが目安です。
- 樽中の水を捨てて再度タワシで洗い、十分なすすぎをします。
- ５倍量に薄めた米酢を適量入れて、きれいなふきんで樽の中を拭いて準備完了です。

○プラスチック樽の場合

- 樽は、タワシと洗剤で良く洗浄します。
- すすぎを十分に行い、水気をよく切り乾かします。
- ５倍量に薄めた米酢を適量入れて、きれいなふきんで樽の中を拭いて準備完了です。

○ポイント!

- 木樽は、漬け込み日前日に左記手順で準備し、漬け込み当日（寸前）に樽中の水を捨て、薄めた米酢で拭きましょう。
- 木樽から水が漏れるようなら、漬物用ビニール袋を併用しましょう。

タワシ、洗剤で良く洗浄する。

十分にすすぎ、満水にする。

約1日適時水の交換と洗浄、すすぎをする。

薄めた米酢で樽中を拭き準備完了です。

★材料の準備その２　～麹入りご飯や野菜類は、漬け込み日の前日と当日の作業～

○野菜類およびイクラの調整（野菜類はよく洗浄して皮をむきます）

しょうがを千切りにします。

人参も千切りにして、水洗いした後、軽く塩をふり混ぜ重石を載せて水切りします。

大根は短冊切りした後、軽く塩をふり混ぜ重石を載せて水切りします。

生イクラは90℃位のお湯でゆでて、冷水で冷やし水切りします。（柔らかいゴム状の硬さ）

○麹入りご飯の調整

ご飯を35℃位まで冷まし砂糖を入れます。

次に麹をほぐしながら入れ、均一に混ぜます。

日本酒とみりんを入れます。

全ての調味料、麹が入ったらよく混ぜて麹入りご飯の完成です。

★漬け込み開始　～野菜、サケ、麹入りご飯の順に重ねて漬け込みます（お好みで氷頭やグリンピースも）～

大根を入れます。

人参、しょうが、イクラを入れます。（氷頭やグリンピースもこの時入れてください）

サケとサケが重ならないよう、隙間なくきれいに並べます。

麹入りご飯はサケが隠れるまで入れ、後は19→20→21→22を繰り返し、漬け込みます。

樽の8～9分目を上限として、最上段は麹入りご飯と野菜で終わります。

最上段にラップを敷き、その上に樽フタをのせて2～3日、15～20℃位の室温に置き発酵を促します。

上澄みが少し濁ってきたら2kg位の重石を載せ、0℃以下にしないよう保管する。

7日ごとに倍量づつの重石を載せ、30日位まで加重します。

30日位で樽を逆さにし、重石で加重しながら液切りして完成です。

そのままでも、ワサビ醤油を付けて食べても良し！焼いて食べる方もいます。

上下の歯と口先を切り、頭頂部辺りの軟骨部をスライスします。約4～5枚取れます。

★材料の目安（中樽用）

山漬鮭：4尾
大　根：8本
人　参：6本
生しょうが：400ｇ
米　：1升
麹　：200ｇ
砂　糖：300ｇ
みりん：200cc
日本酒：1.4ﾘｯﾄﾙ
塩　：150ｇ
生イクラ：500ｇ
米　酢：適量
氷　頭：適量（お好みで）
ｸﾞﾘﾝﾋﾟｰｽ：適量（お好みで）

○ポイント

- 肌寒い日を選び、衛生的に漬け込みましょう。
- 樽に食材を入れるときは、５倍量に薄めた酢を手につけながら、特にサケ、麹入りご飯は手のひらで押し、押さえながら漬け込みます。
- 完成まで30日を目安にしていますが、発酵期間の気温が高ければ早く仕上がります。
- 発酵が進むと酸味がでてきますが、発酵期間や温度によって出来上がりは異なります。
- 氷点下の気温の場合、樽が凍ることのないよう、室内へ移すか毛布などを掛けましょう。
- 毎年漬ける熟練者でも、出来上がりまで味の心配をしていますので、何度も漬けて自分なりの製法や味を確立させましょう。
- 小分けにして冷凍する場合は、さらに加重と液切り時間を延ばしてから冷凍しましょう。

平成28年度

乳がん検診

※今年度最後の乳がん検診です。ぜひご利用ください。

1．受付日時　①マンモグラフィ　平成29年1月6日㈮～20日㈮ 14時～15時
②視　触　診　平成29年1月30日㈪ 13時～13時15分
※マンモグラフィと視触診の計２回受診が必要です。

2．会　場　町立中標津病院

3．対 象 者　40歳以上で2年以上未受診の女性

4．料　金　2,300円（40～74歳：S17.4.2～ S52.4.1生）
1,200円（75歳以上：S17.4.1生まで）
※上記年齢は平成29年3月31日に達する年齢となります。

5．定　員　20人

6．申込期限　12月1日㈭　※定員になり次第締め切りとなります。

増えている乳がん

乳がんは、女性がかかるがんの第1位です。
特に40歳代後半～60歳代前半で罹患率が大きく増加します。
がんの早期発見、早期治療により命が助かります。
2年に1回、乳がん検診を受けましょう。
※国立がん研究センターホームページより

平成28年度乳がん検診無料クーポン券対象者

無料クーポン券配布対象者	
昭和５０年４月２日 ～ 昭和５１年４月１日生まれ	４０歳
昭和４５年４月２日 ～ 昭和４６年４月１日生まれ	４５歳
昭和４０年４月２日 ～ 昭和４１年４月１日生まれ	５０歳
昭和３５年４月２日 ～ 昭和３６年４月１日生まれ	５５歳
昭和３０年４月２日 ～ 昭和３１年４月１日生まれ	６０歳

※過去５年間に一度も町実施の乳がん検診を受診していない方に送付しています。

申込・問合先　保健福祉センター　健康推進担当　☎82-1515（内線512）

飼い犬には一生に1度の登録と年に1回の狂犬病予防注射が必要です

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬には『町への畜犬登録』と『狂犬病予防注射の接種』が義務付けられています。今年度、未接種の場合は動物病院で予防接種を受けるとともに、町への登録がお済みでない方は、速やかに届け出を行ってください。

なお、飼い主が変更した場合や、飼い主の転居・転出によって犬の所在地が変更になった場合、犬が死亡した場合にも届け出が必要ですので、その際は下記問合先へご連絡をお願いします。

狂犬病は、ワクチン接種をせずに発症した場合の致死率が99.99%であり、感染して発症したらほぼ確実に死に至る恐ろしい病気です。

飼い主の皆さん一人ひとりの予防が大切ですので、ご理解とご協力をお願いします。

飼い犬のことでのお問い合わせは・・・

住民生活課 環境衛生担当 ☎82-2131（内線126、131）

気象予報士による防災お天気講座

Vol.8 峠越えの際は道路情報を参考に

これからの季節は頻繁に冬型の気圧配置となり、オホーツク海側から雪雲が入る山沿いは、下降気流により雲が消滅し晴天となる標津市街などの海岸地方とは天気傾向が大きく異なり、雪が降る可能性が高くなります。こんなとき、遠出をする場合は、峠が雪模様かどうか大変気になりますね。

北海道開発局では、主要な峠にカメラを設置し、画像を以下のURLで公開しています。また、画像とともに、カメラ近くに設置しているセンサーが観測した気象情報も公開しており、近隣では斜里方面の根北峠にも設置されています。

冬期間などの路面状態の判断に、ぜひお役立てください。

URL: http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index_gazou.htm

【道開発局による道路情報画面の例】

※10月6日18時30分の根北峠頂上

ご質問は…　住民生活課 防災担当　☎82-2131（内線126）

スポーツは心のビタミン

健康いちばん

標津町総合体育館
☎82－3112

スポーツで心とからだの健康づくりを

朝晩めっきり寒くなり、運動から遠ざかる季節になってきました。
今月は、気軽に参加できるスポーツイベントが開催されますので、家族や友人と一緒に参加して、心とからだをリフレッシュしませんか？

防犯子どもスポーツまつり

日時 11月5日㈯ 9時30分～15時
場所 総合体育館ほか
対象 町内の親子、小中学生、管内のスポーツ少年団員
内容
○カレーライスウォークラリー
問題を解きながら、町内各所のチェックポイントで食材を集め、ゴール後、チームで協力してカレーを作ります。

○各種スポーツ体験
ドッヂビーや玉入れ、綱引きなど、みんなで協力して楽しみます。

健康美人塾

◎フラダンス体験
日時 11月6日㈰ 10時～11時30分
場所 あすぱるホール
講師 両角 郁子氏（釧路市）

◎ピラティス体験
日時 11月6日㈰ 14時～15時30分
場所 あすぱる和室
講師 平川 静子氏（釧路市）

総合体育館を大いに利用しよう

これから、冬に向けて寒さが厳しくなり、外で運動するのが辛い季節になってきました。
そこで、当館のアリーナやトレーニングルームなどを大いに利用し、健康の維持増進に努めませんか？
その際は、はじめから無理をせず、軽めの運動から始めるようにしましょう。

冬期指定夜間開放開始

アリーナは11月より冬期の夜間開放となり、指定種目が夏期から変更となりますので、左表でご確認ください。たくさんの仲間とともにからだを動かしませんか？

曜日	左側（19時～22時）	右側（19時～22時）
月	ソフトテニス	
火	ソフトバレーボール	バドミントン
水	バレーボール	フリー開放
木	ソフトテニス（19時～20時30分） バスケットボール（20時30分～22時）	
金	ソフトバレーボール	卓球

ノーマイラゼーションデー

毎週月曜日は休館日ですが、9時～15時までは高齢者や障がいを持った方が、安心して使用できるよう開放していますので、お気軽にご利用ください。

トレーニングルーム活用

トレーニングルームには、有酸素運動マシンが設置されているほか、コンビネーションマシンなどの筋力トレーニング器具、トレーニングの成果を計測するために最適の体組成計など、設備が充実していますので、体力づくりなどにぜひ活用を！
より効果的にカロリー消費を行うためには、筋力トレーニングで筋肉を刺激した後、有酸素運動を行うことをお勧めします。

体組成計からだチェックデー

毎月計測で、体脂肪や筋肉量、体重の推移がひと目で分かり、トレーニングの効果もよ～く分かります。

11、12月の実施日
11/15㈫、12/13㈫
10時～12時、18時～20時
≪当日、当館へ直接お越しください≫

VOL.45

「日本で最も美しい村」連合ニュース

10月号の栃木県那珂川町小砂に続き、京都府和束町をご紹介します。

和束町

和束町は、京都府の南の端、奈良平城京と宇治平等院とのほぼ中間に位置する、面積約65㎢、人口約4200人の町です。

町の主産業は茶産業で、京都府の生産量の約45％を占め、高品質な宇治茶として市場に流通し、高価格で取引されています。代表種は山吹色に輝く煎茶で、急峻な山間の地形と町の中心を東西に流れる和束川、昼夜の寒暖差が朝霧を生み、「こく」のある茶葉を育んでいます。

町中に**広大に広がる茶畑**は、鎌倉時代より約800年にわたる宇治茶の歴史とともに広がったものです。また、その茶畑と隣り合わせに暮らす茶農家の集落には、素焼き瓦の屋根が多く残っており、まさに生業の茶業と一体となった茶畑景観を形成し、農村の原風景を今に伝えています。この景観は、全国的にも珍しいもので、**平成27年4月には「日本茶800年の歴史散歩」として日本遺産**に認定されています。

石寺の茶畑

茶畑と集落が織り成す景観

「ずっと暮らしたい活力と交流の茶源郷　和束」を町の標語に掲げる和束町では、緑豊かな自然や集落と一体となった四季折々の茶畑景観を楽しむことができます。

土地や建物の登記はお済みですか？

法務局で取り扱っている「不動産登記」は、大切な財産である土地や建物の状態（所在、面積など）、所有者や債権者の住所・氏名などを記録し、一般に公開することにより取引の安全を図ることを目的としていますが、土地や建物の所有者が死亡したときや建物を増築したときなどには、登記を申請しなければ登記記録の内容は変更されません。

登記手続きはご自身でることもできますが、所有者などから依頼を受け、登記の申請を代理して行う専門家として、「司法書士」、「土地家屋調査士」がいます。

司法書士は、所有権の移転や抵抗権の抹消などに関する登記の申請代理を、土地家屋調査士は建物の新築や土地の分筆などに関する登記の申請代理を行います。

登記手続きについてお知りになりたいことがあるときは、最寄りの法務局または司法書士・土地家屋調査士へお気軽にお問い合わせください。

問　合　先　釧路地方法務局中標津出張所　☎0153-73-1212
ホームページ　http://houmukyoku.moj.go.jp/kushiro/index.html

川北小・中学校で授業が公開されます

標津町教育研究所では、「標津町教育実践発表研究会」を開催します。子どもたちの頑張りをぜひご覧ください。

日　時　11月25日㈮
【川北小学校】　9時45分～10時30分
1年生：算数　6年生：算数
【川北中学校】　9時50分～10時40分
2年生：理科　3年生：国語
※参観される方は直接会場へお越しください。
問合先　町教育研究所事務局（標津中学校教頭）
☎82-2083

第46回標津町造形まつりが開催されます

町内の保育・幼稚園児や、小・中・高校の児童・生徒の作品を展示する「標津町造形まつり」を開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

日　時　11月8日㈫～17日㈭　9時～21時
※17日のみ15時まで
場　所　生涯学習センターあすぱる
問合先　町教育研究所事務局
（標津中学校教頭）
☎82-2083

あなたのための“国民年金”

国民年金は、あなたが主人公です

年金相談は完全予約制です!

毎月、中標津町役場で開設される「年金出張相談所」を利用される方は、相談日の10日前までに予約が必要となります。

予約申込先　釧路年金事務所 お客様相談室(☎0154-61-6000)

12月の年金出張相談所開設日

日　時：6日㈫　13時～16時30分　　場　所：中標津町役場
　　7日㈬　9時～11時30分

ご本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお出かけください。

相談・お問い合わせはお気軽に住民生活課国民年金担当まで

11月の精神保健福祉遠隔相談日程

中標津保健所では、毎月こころの問題でお悩みの方を対象とした、精神科医師によるテレビ電話での遠隔相談を開設しています。相談は完全予約制となります。

相談日時　11月16日㈬ 13時30分～16時30分
相談場所　中標津保健所診察室
予 約 先　中標津保健所健康推進課 ☎0153-72-2168
※保健師による相談は随時受け付けています。

町長がいつでもどこでも伺います!

「まちづくり出前講座」をご利用ください!

町民の方が５人以上集まる機会であれば、町長が出向き、町政についての説明や質問にお答えする「まちづくり出前講座」を開設しています。詳しい内容やお申し込みは総務課まで。
（事前の申し込みが必要です）

冬の交通安全運動が始まります

期　間　11月11日㈮～20日㈰
重　点　○凍結路面などのスリップによる交通事故防止
　　○高齢者の交通事故防止
　　○飲酒運転の根絶

― 住民生活課・中標津警察署 ―

11月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域〈有料〉	可燃ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみA 空缶・びん・ペットボトル・トレー・発泡新聞・雑誌 容器包装（プラ）	資源ごみB 容器包装（紙）容器包装（プラ）・発泡紙パック・段ボール 空缶・ペットボトル・トレー
若草町・新川上町・川上町・栄町 緑町・曙町・弥栄町・伊茶仁	月・木	10日㈭ 24日㈭ 12月8日㈭	7日㈪ 21日㈪ 12月5日㈪	14日㈪ 28日㈪ 12月12日㈪
本町・旭ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	11日㈮ 25日㈮ 12月9日㈮	8日㈫ 22日㈫ 12月6日㈫	1日㈫ 15日㈫ 29日㈫
川北全域・北標津・西北標津・忠類 古多糠全域・浜古多糠・薫別・崎無異	水・土	12日㈯ 26日㈯ 12月10日㈯	9日㈬ 19日㈯ 12月7日㈬	2日㈬ 16日㈬ 30日㈬

※12月初回の収集日も掲載しています。
※粗大ごみの収集は収集の前日までに事前の申し込みが必要です。
★粗大ごみの申込先は、渡邊清掃㈱☎0120-79-3106まで。

町長の動静

（９月21日～10月20日）

【９月26日】
第1回根室北部衛生組合議会臨時会
【９月27日】弟子屈町
北海道町村会理事会
【９月29日】
第5回標津町議会臨時会
【10月１日】釧路市
根室町村会平成28年第7回町長会議ほか
【10月４日】
赤井川村行政視察団との意見交換会ほか
【10月７日】静岡県
「日本で最も美しい村」連合フェスティバル2016inまつざき
【10月９日】中標津町
中標津町総合体育館オープン記念式典・記念事業
【10月15日】長野県
長野県生坂村表敬訪問
【10月17日】札幌市
北海道知事と地区町村会長との意見交換会
【10月18日】札幌市
北海道町村会政策懇談会ほか
＜以上、主なもの＞

乳幼児健康相談日程

11月24日㈭　会場：ひまわり

12～13カ月 2歳	９時～10時
４カ月 ６～７カ月 ９～10カ月	13時30分～14時30分

問合先　保健福祉センターひまわり ☎82-1515

12月の汲み取り実施地域

汲取月は各地区３ヵ月ごとに年４回設定しています。
便槽が満杯にならなくても汲取月には必ず汲み取っておくなど、余裕を持ってお申し込みください。

実施地域　標津市街、古多糠全域 茶志骨、東浜、住吉
申込期限　11月25日㈮
申 込 先　渡邊清掃㈱
☎0120-79-3106
☎0153-82-2220

暖房器具の使用の注意事項について!

寒くなり、ストーブを使う季節を迎えました。普段何気なく使うストーブですが、ちょっとした事で火災や事故につながる危険があるのをご存じですか？日頃から、次に注意しながら使用しましょう。

【ポータブルストーブ】
- 天板の上にやかんや鍋を置かない。
- 燃料は必ず灯油を使う。
  ※ガソリンを給油すると火災になる危険があります。
- 置台にほこりがたまらないようにする。
  ※本体下側の空気取入口がふさがれると不完全燃焼を起こし危険です。
- 狭い部屋で使う場合、定期的に換気する。
  ※長時間閉め切った場所で使うと一酸化炭素中毒の危険性があります。
- 燃料タンクのフタは必ず最後まで閉める。

【固定式ストーブ】
- 煙突を金具などで固定する。
- 給油ホースが外れたり家具の下敷きにならないよう確認する。
- 掃除をこまめに行う。
  ※ほこりが取れると燃費も良くなります。
- 壁から吸排気筒が出ているストーブは、雪で吸排気筒が埋まらないよう、こまめに除雪する。

【薪ストーブ・石炭ストーブ】
- 煙突掃除を定期的に行う。
- 必ず消火の確認をする。
  ※消えたと思ってもなかなか消えません。

【全てのストーブ共通】
- カーテンや家具をストーブに近づけない。
- 近くで長時間あたらない。
  ※低温やけどや脱水症状になる恐れがあります。
- 近くに洗濯物を干さない。
  ※ストーブの上に落ち、出火の恐れがあります。
- 点検を定期的に実施する。
  ※２年に１回は専門業者に点検してもらいましょう。
- 燃焼状態など調子が悪い場合は早めに修理しましょう。

～　標津消防署　～

酉年生まれの方を募集しています!

「広報しべつ」では、新年１月号の表紙を恒例の年男・年女の方々の笑顔で飾っていただこうと企画しています。

表紙へ顔写真の掲載を希望される方は、11月18日㈮までにご連絡ください。※希望者が10人以下の場合は中止としますので、あらかじめご了承ください。またその場合は、来年度以降、実施しません。

連絡先　総務課広報統計担当(内線221)

スポーツ

☆11月のスポーツ☆

2日㈬、9日㈬
ウォーキング広場
〔18時30分～ 町内〕

3日㈭
釧根地区町村剣道大会
〔9時～ 町内〕

5日㈯
防犯子どもスポーツまつり
〔9時30分～ 総合体育館ほか〕

6日㈰
健康美人塾①フラダンス②ピラティス
〔①10時～、②14時～ あすぱる〕

7日㈪、28日㈪
スポーツ体験教室
〔16時～ 総合体育館〕

12日㈯
管内中学選抜バレーボール大会
〔9時～ 総合体育館〕

13日㈰
第32回団長杯オホーツク卓球トーナメント兼第10回ニッタク杯卓球大会
〔9時～ 総合体育館〕

15日㈫
体組成計からだチェックデー
〔10時～、18時～ 総合体育館〕

26日㈯、27日㈰
標津カップ小学生バレーボール大会
〔9時～ 総合体育館〕
日体協公認スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会
〔9時～ あすぱる〕

30日㈬
ファミリー卓球教室
〔19時～ 総合体育館〕
南條充寿スポーツ講演会
〔19時～ あすぱる〕

〈以上、主な大会、教室など〉

☆★☆ 郷土（標津町）の活性化を　町民の力で ☆★☆
まちが変わります。　変えましょう!!

地元で買おう　地元を使おう
地元で食べよう
「地産地消」の心で!!

生き生き標高郷土の標・地域で育てる
標津高校
標高の存続は町民みんなの願い!!

喪中はがき・年賀状受付
・宛名入力及び表面印刷も一件80円で承ります。
(翌年以降印刷のみ一件50円)
・名刺(黒片面)印刷作成最短60分/1800円～
・黒用紙にゴールド・シルバー色の特殊名刺製作100枚7,000円～(税別)
・オリジナルクリアファイル作成100枚～
印刷業務・看板・オリジナルウェア・写真撮影業務他
オリジナル商品の企画・提案その他・・・ご相談ください。
Kuni OFFICE クニ オフィス
TEL(0153)82-1538 FAX(0153)85-7040
営業時間　AM9:00～17:30 <時間外受付090-7519-5705高桑>

ホンダ・ヤマハ　除雪機専門店
購入、買替え、下取り、OK
点検、修理承り中!
ツインカム エムワイ
Twin Cam M.Y
標津町川北本通29-1
☎(0153) 85-3822

相　談

女性のためのなんでも相談所を開設します

根室人権擁護委員協議会では、パートナーからの暴力、職場での差別待遇など女性をめぐる人権問題のほか、日常生活でのさまざまな悩み事や困り事について無料で相談に応じます。

予約は不要で、秘密は堅く守られますので、ひとりで悩まず相談してみませんか。

日　時
11月13日㈰13時～16時

場　所
中標津町総合文化会館2階第1研修室

問合先
根室人権擁護委員協議会
☎0153-23-4874

北方領土に関する標語・キャッチコピー　平成27年度最優秀賞
重ねる対話 つなげる熱意で 四島（しま）返還

転車台を清掃整備いただきありがとうございました

9月24日、渡邊清掃㈱（藤本達也代表取締役）の皆さんが、社会貢献活動として旧標津駅転車台の清掃を行いました。

作業員4人が、ターンテーブル内に堆積した腐植土や雨水、雑草・ごみを手作業で丁寧に取り除き、半日がかりで整備いただきました。本当にありがとうございました。

「秋の無料法律相談会」のお知らせ

弁護士が無料で法律相談を実施します。

日　時　11月14日㈪
13時30分～16時

場　所　役場1階会議室

相談例　借金問題、相続問題、交通事故、悪徳商法、ご近所トラブルなど

申込先　総務課(内線77・204)
※相談には事前申し込みが必要です。

「無料調停相談会」のお知らせ

標津調停協会では、借金や不動産などの近隣トラブル、離婚や親権などの家庭内トラブルの解決のため、知識と経験豊富な調停委員が無料で相談に応じます。

詳しくは、今月号の折込チラシでご確認ください。

日　時　11月22日㈫
10時～19時

場　所　中標津町総合文化会館1階展示室

問合先　標津簡易裁判所
☎82-2046

ふるさと応援寄付金をいただきありがとうございました

齋藤　和敏さん（東京都板橋区）
竹花　康夫さん（埼玉県さいたま市）
鈴木　博さん（東京都台東区）
※ご本人の了承を得て掲載しています。
その他249人の方から寄付をいただいています。

寄付金はその目的を達成するために有効に活用させていただきます。

戸籍の窓口から

（9月11日～10月10日届出分）

お誕生おめでとう！

松原　礼華（れいか）ちゃん（弥　栄　町）貴　央・　唯
澤口　鈴音（りん）ちゃん（曙　　町）弥　尚・明　子
小野里依紗（りいさ）ちゃん（緑　　町）優　樹・優　希
石立　葵（あおい）ちゃん（曙　　町）博　史・麻　衣
土谷奏士朗（そうしろう）くん（桜　木　町）悠　介・枝里子

おくやみ申しあげます

森井　榮子さん（曙　　町）　80歳
※ご家族の了承を得て掲載しています。

寄付・寄贈ありがとうございました

（9月11日～10月10日受納分）

●体育文化振興基金に――
○湯浅　和江さん
○標津アミーの会さま
○ふれあいスポーツデー実行委員会さま
○特定非営利活動法人標津スポーツクラブすぽっとさま
○しべつとどわら太鼓保存会さま

●標津病院に――
○木庭　玲子さん
○古多糠老人クラブさま
○標津フリマの会さま
○株式会社川畑新聞店さま

●社会福祉協議会に――
○住吉町女性部さま
○曙町内会さま

●はまなす苑に――
○林　　裕子さん　○目黒　美博さん
○平　　力さん　○田中　美和さん
○金澤　千晶さん　○工藤　憲二さん
○忠鉢　建夫さん　○西山美紀子さん
○古多糠老人クラブさま
○理容こばやしさま
○株式会社川畑新聞店さま
※ご本人・団体の了承を得て掲載しています。

町内会・団体等の人事短信

（10月10日までの報告分）※敬称略

陸上自衛隊標津分屯地司令
新小俣　好史　旧溝田　繁久

中標津警察署標津駐在所所長
新藤井　鉄也　旧増田　直之

安らぎを感じる生活は、保険から!!
～すてきな笑顔を手に入れるために～
自動車保険や医療保険など、各種保険サービスを取り扱っています。

損害保険トータルプランナー
遠藤損害保険事務所
代表 遠藤 幸男〈標津町南３条西２丁目〉
Tel:0153-82-3330
Mail:yukioend@mint.ocn.ne.jp
URL(http://nttbj.itp.ne.jp/0153823330/index.html)

新物いくら・筋子販売しております！
是非ご利用ください
㊎ 標津漁業協同組合 直売所
お問い合せ TEL　0153－82－2035

町税などの「休日納税窓口」をご利用ください

仕事などの都合で、平日に役場や指定金融機関で「町税などの納税･納付ができない」「納税相談に行けない」など、さまざまなご事情でお困りの方のために、次のとおり「休日納税相談窓口」を開設します。

町道民税や固定資産税、国民健康保険税、公営住宅使用料、上下水道料などを納めることができますので、必ず納付書を持参の上お気軽にご利用ください。

また、病気や事故などで納期内に納付できない方は、そのままにしておかず、早めにご相談ください。

月　日	会　場	時　間
11月26日㈯	役場１階窓口	８時30分～17時15分
11月27日㈰	川北生涯学習センター	

【今月の納期一覧】

●11月30日㈬

第３期固定資産税、第６期国民健康保険税

第５期後期高齢者医療保険料

問合先　税務課　収入担当　☎82-2131（内線109）

ポリテクセンター釧路職業訓練1月受講生募集

対　　象　ハローワークに求職の登録をしている方
募集人数　電気設備技術科　20人
　　ビジネスワーク科　15人
申込期間　11月4日㈮～12月2日㈮
見 学 会　11月11日㈮、11月25日㈪
選 考 日　12月8日㈭
訓練期間　平成29年1月5日㈭～6月29日㈭
費　　用　15,000円程度（テキスト代）
申 込 先　ハローワーク釧路　☎0154-41-1201
問 合 先　ポリテクセンター釧路　☎0154-57-5938

サーモン科学館

「秋の実習」の参加者を募集しています

標津サーモン科学館では、次のとおり秋の実習を行います。

実習内容

①シロザケの産卵行動観察
　11月3日㈭ 10時～15時
②シロザケの人工授精体験学習
　11月6日㈰ 10時～15時

集合場所

標津サーモン科学館

参 加 料

無料（ただし、入館料別途）

定　　員　各20人

持 ち 物

昼食、汚れても良い服装、軍手、タオル（産卵行動観察会に参加する方は長靴と防寒着もご用意ください）

申込方法

住所、氏名、年齢、電話番号、希望日を記入の上、E-mail、FAX、郵送いずれかの方法でお申し込みください。
※小学生以下は保護者同伴。

申 込 先

標津サーモン科学館(担当:市村)
〒086-1631
標津町北1条西6丁目1-1-1
☎82-1141　FAX82-1112
E-mai：salmon@poplar.ocn.ne.jp

★11月から魚道水槽の展示が「産卵行動」になりました。貴重な瞬間を見にぜひお越しください。

先月号で掲載した記事の一部に誤りがありました。次のとおり訂正し、町民皆さまと関係者の皆さまに深くお詫び申し上げます。

【訂正】広報しべつ10月号　vol.596

①4ページ上段の事業所名

誤　特定非営利活動法人　キラリ工房
　　標津町障がい者活動支援センター
　　共同作業所　キラリ工房
正　特定非営利活動法人　キラリ工房
**　　標津町障がい者活動支援センター**

②4ページ3段目の文中

誤　就労B継続支援事業所
正　就労継続支援（B型）事業所

ご存じですか?筆界特定制度

「筆界特定制度」は、土地が登記された際にその土地の範囲を区画した線（筆界）について、現地における位置を特定する制度です。

「筆界」は、所有権の範囲を画する線という意味を除いて、一般的にいう「境界」と同じ意味で用いられています。

お隣の土地との境界について、その位置の認識が互いに違い困っているなど、事案によっては「筆界特定制度」を利用して解決できるかもしれません。詳しくは、最寄りの法務局へお問い合わせください。

問合先　釧路地方法務局中標津出張所
　☎0153-73-1212

発行日／毎月1日　編集・発行／標津町役場 総務課（広報統計担当）
〒086-1632 北海道標津郡標津町北2条西1丁目1番3号　☎0153-82-2131・FAX82-1787

まちの声… 362

標津に移り住んで

小場（おば）　理恵（りえ）さん
（北古多糠）
主　婦

酪農家に嫁いで約3年が経ちました。私の出身は東京で身近に牛はいなかったけれど、動物が好きだったので農業高校へ進学しました。そこで牛と出会い牛が大好きになり酪農を3年間学んでいましたが、卒業後はペットショップで働くなど酪農とは関係のない仕事をしていました。

けれども東京で仕事をしていてもなにか物足りなくて心のどこかに酪農をしたいという気持ちがあり北海道へ行こうと決めました。たまたま高校の友人が標津町に住んでいたこともあって職場を紹介してもらい、思い切って移住しました。

その後縁があり、旦那さんと出会い結婚し、共通の趣味であるバイクで知床や開陽台などをツーリングしたり、冬にはスノーボードやスノーモービルを楽しんでいます。鮭・イクラやホタテなどのおいしい食べ物もたくさんあり、標津に嫁いで本当によかったなと実感しています。おかげで体重も年々増えていますが…笑

旦那さんのお母さんに誘ってもらって入った農協女性部では、乳製品を使った料理を作ったり、牧場視察へ行ったり、色々な活動を通して日々勉強させてもらっています。新しい友達も増え、勉強したことをいつか活かせるように女性部の活動をこれからも頑張っていきたいと思っています。

初めての子育てで不安に思うこともありますが、親子ふれあい広場「おひさま」や「ぽっぷこーん」で息子と同世代の子を持つお母さん方とおしゃべりをする事が今の私の息抜きとなっています。

今後とも地域の皆さんに支えられながら、楽しく子育てをしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

☀　☀　☀

次の「まちの声」は川田　亜紀さん（寿町）です。

編集のまど

▷10月10日のサケ無料配布に合わせて標津漁業協同組合女性部による「サケのさばき方講習会」が開催されました。今年は私も講習会に参加してきました。昨年、インターネットを見ながらさばいたのですが、ほとんど身がなくなってしまい後悔したので…。普段あまり料理をしない私でも、丁寧に指導していただいたので、きれいにさばくことができ、おいしく食すことができました。また、魚をさばくことに対して苦手意識が少しなくなったような気がします。来年は皆さんも参加してみてはいかがでしょうか。　（○）

人のうごき

◇平成28年10月1日 現在（前月比）

・人　口	5,329人	（＋ 2）
男	2,632人	（± 0）
女	2,697人	（＋ 2）
・世帯数	2,346世帯	（＋ 3）

◆人口前月比の内訳

増	減	比較
転入　12人	転出　14人	−2人
出生　5人	死亡　1人	4人
その他 0人	その他 0人	0人
計　17人	計　15人	2人

町内の交通事故

◇平成28年9月1日 ～ 9月30日

		（本年の累計）
・人身事故	1件	（ 4）
・負 傷 者	1件	（ 6）
・死 亡 者	0件	（ 0）
・物損事故	8件	（79）

☆標津町民憲章☆

（昭和46年11月3日制定）

◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
◇心を豊かにし文化を高めましょう。
◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

12月の運転免許更新時講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

日　時　12月6日㈫ 13時30分～
場　所　川北生涯学習センター
問合先　住民生活課

・標津町ホームページ　http://www.shibetsutown.jp/
・お問合せ　shibetsu-town@shibetsutown.jp